
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第22週
(5月25日～5月31日)

* 2009年6月3日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成21(2009)年6月4日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年22週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		19週	20週	21週	22週		22週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	30	87	84	53	1649	311	10464
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ							2
	細菌性赤痢		1		1	14	4	76
	腸管出血性大腸菌感染症		2	3	8	33	47	504
	腸チフス					7		13
	パラチフス				1	4	1	8
	E型肝炎				2	5	2	19
四類	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1		1	6	6	49
	エキノコックス症					1		9
	黄熱							
	オウム病		1			1		5
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2	12	77
	デング熱				1	9		29
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						1	15
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア					12		23
野兔病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症				1	22	6	236	
レプトスピラ症							2	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		19週	20週	21週	22週		22週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	1	5	1	1	57	6	340
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1			3	21	5	88
	急性脳炎 *2			1		10	1	97
	クリプトスポリジウム症					1		2
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1			8	1	49
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		6	2	55
	後天性免疫不全症候群	2	4	12	15	200	15	595
	ジアルジア症			1		15	1	34
	髄膜炎菌性髄膜炎				1	1	1	8
	先天性風しん症候群							
	梅毒	1	1	4	6	91	12	288
	破傷風		1			3	2	36
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1		5		37
	風しん				1	5	3	81
麻しん	2	4	6	2	52	12	378	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3			3		3	32	371
2009/6/3計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウェストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。確定症例数を掲載する。

※3全国集計は6月1日12:00現在の国内発生数の累計値(検査対象者を含まない。)

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 53件 肺結核27件、その他の結核7件、肺結核及びその他の結核2件、無症状病原体保有者16件、疑似症患者1件で、推定感染地は国内52件、ミャンマー1件、年齢は10歳未満3件(うち5歳未満1件)、10歳代2件、20歳代11件、30歳代10件、40歳代3件、50歳代4件、60歳代5件、70歳代6件、80歳代7件、90歳代2件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者で、菌種はフレキシネルである。推定感染地はインド(デリー)、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 8件 患者6件、無症状病原体保有者2件で、血清型・毒素型はO157(VT1VT2)4件、O157(VT2)2件、O128(毒素型不明)1件、血清型不明(VT1VT2)1件、年齢は10歳未満1件、20歳代3件、30歳代2件、40歳代1件、60歳代1件であった。

パラチフス 1件 患者で、推定感染地は国外(不明)、感染経路はその他(不明)であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 2件 どちらも推定感染地は国内、推定感染経路は飲食物による経口感染で、うち1件は原因食品としてシカ肉及びイノシシ肉が疑われている。

A型肝炎 1件 推定感染地は国内、推定感染経路は飲食物(貝の生食)による経口感染であった。

デング熱 1件 推定感染地はマレーシアである。

レジオネラ症 1件 肺炎型で、年齢は50歳代。推定感染地は東京都で、感染経路はその他(不明)であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 1件 腸管アメーバ症1件で、推定感染地は国内、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

ウイルス性肝炎 3件 B型1件、C型2件で、B型の1件はHIV(無症候キャリア)との複合感染である。3件全て推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間2件、異性間1件)であった。

後天性免疫不全症候群 15件 無症候キャリア8件、AIDS4件、その他3件で、その他3件中1件は死亡している。無症候キャリアおよびその他の年齢は20歳代2件、30歳代4件、40歳代1件、50歳代3件、60歳代1件で、AIDS患者の年齢は20歳代1件、30歳代2件、60歳代1件であった。推定感染地は国内14件、不明1件、推定感染経路は性的接触12件(同性間7件、異性間4件、両性間1件)、不明3件であった。

髄膜炎菌性髄膜炎 1件 年齢は70歳代で、推定感染地は国内、血清群は不明であった。

梅毒 6件 早期顕症梅毒Ⅱ期3件、無症候3件で、推定感染地は国内5件、中国1件、推定感染経路は全て性的接触(同性間4件、異性間1件、不明1件)であった。

風しん 1件 臨床診断例の10歳代女性。風しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

麻しん 2件 麻しん(臨床診断例)1件、修飾麻しん(検査診断例)1件で、年齢は10歳代1件、30歳代1件。麻しん含有ワクチン接種歴はどちらも不明であった。

〈新型インフルエンザ等感染症〉

新型インフルエンザ 1件 疑似症。検査でAソ連型(H1N1)、A香港型(H3N2)、B型、新型インフルエンザ(A/H1N1)全て陰性であった。

※第21週該当分として、五類 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件(G群、血液及び壊死軟部組織から検出、創傷感染)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年22週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		19週	20週	21週	22週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	4	8	5	7	0.05	148	150
	咽頭結膜熱	24	45	45	42	0.28		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	149	281	298	257	1.74		
	感染性胃腸炎	672	867	830	766	5.18		
	水痘	162	174	192	154	1.04		
	手足口病	10	20	22	14	0.09		
	伝染性紅斑	22	45	55	49	0.33		
	突発性発しん	58	90	111	101	0.68		
	百日咳	1	1	4	9	0.06		
	ヘルパンギーナ	3	9	13	16	0.11		
	流行性耳下腺炎	93	143	136	116	0.78		
	不明発しん症 (注1)	7	13	20	4	0.03		
MCLS(川崎病) (注1)	0	1	0	0	0.00			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	175	127	159	84	0.29	287	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	2	0	2	0.05	39	39
	流行性角結膜炎	14	12	13	13	0.33		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	0	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	1	0	0	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	4	8	7	9	0.38		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	3	3	0.13		

2009/6/3集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・百日咳の定点当たり報告数は2週連続して増加した。過去5年平均と比較して多い。
- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。しかし今年に入ってから過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は減少した。しかし過去5年平均の同時期と比較して依然として高いレベルで推移しており、引き続き注意が必要である。
- ・マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。過去5年間平均と比較して多い。

(定点医療機関からのコメント)

- みなと保健所管内定点医療機関
- ・感染性胃腸炎:14名中、ロタウイルス2名。
- 杉並保健所管内定点医療機関
- ・感染性胃腸炎:5歳以下の感染性胃腸炎はロタウイルスです。

*迅速診断キットを用いたインフルエンザに関する検査結果は、13頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年22週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月		1		18	7			5		1
～11か月	1	4	1	65	6		1	46		
1歳	6	13	7	110	25	5	2	41	1	5
2歳		5	10	75	32	4	7	9		1
3歳		9	36	71	22	3	5			2
4歳		1	40	66	22		5			1
5歳		3	35	52	19	1	8			
6歳		1	37	43	6		2		1	1
7歳		1	27	40	3		9			1
8歳		2	16	28	3		3			
9歳			13	28	2		1			1
10～14歳		2	18	57	6		6		1	2
15～19歳				18					1	
20～29歳			17	95	1	1			5	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	7	42	257	766	154	14	49	101	9	16
先週比	2	-3	-41	-64	-38	-8	-6	-10	5	3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		1				
～11か月				2		
1歳	4	1		3		
2歳	13			3		
3歳	20	1		6		
4歳	18			5		
5歳	14	1		4		
6歳	13			7		
7歳	11			3		
8歳	8			2		
9歳	4			4		
10～14歳	7			16		1
15～19歳				6	1	
20～29歳	4			5		5
30～39歳				9		1
40～49歳				5		1
50～59歳				2	1	2
60～69歳				2		
70～79歳						3
80歳以上						
合計	116	4		84	2	13
先週比	-20	-16		-75	2	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年22週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳	1	1
20～29歳		
30～39歳		1
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	2

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年22週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	2	1							1	
中央区	1		9	9	2	2	1			
みなと		11	3	24	3		3	5		1
新宿区			4	22	1	1		1		
文京		1	3	5	4			3		1
台東		2	3	33	3	1		2		2
墨田区			3	22	4			3		
江東区			17	37	4	3	1	4	1	
品川区		1	13	34	4		4	4		
目黒区	1			17	2					1
大田区		14	14	54	15		3	10	3	1
世田谷			6	24	13		11	7		
渋谷区			3	14	1		3	3	1	
中野区			6	39	3			4		1
杉並			6	54	2		2	2		
池袋				12	4	1				
北区		1	2	21	2		1			
荒川区	2		6	14	3	1		3		
板橋区			2	11	1			2		
練馬区			6	13	4		1	1		
足立		1	9	18	3		3	2		2
葛飾区			6	14	10			6		2
江戸川		3	22	19	1	1	2	6		
八王子市		6	27	57	17		6	10		
西多摩			9	18	5	4		3		
南多摩	1		12	23	5		1	1		1
町田		1	31	54	16		6	6		2
多摩立川			2	13	4					
多摩府中			9	33	6			4	3	1
多摩小平			24	56	12		1	8		1
島しょ				2				1		
東京都合計	7	42	257	766	154	14	49	101	9	16

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年22週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区				4		
みなと	3			2		
新宿区						4
文京				2		1
台東	4			2		
墨田区	5					
江東区	3			6		
品川区	2					1
目黒区	1			1		1
大田区	9			4		
世田谷	2			14		1
渋谷区				1		
中野区	5			1		
杉並	3	1		2		
池袋				2		
北区	1					1
荒川区	1			2		
板橋区	1			1		
練馬区				3		1
足立				5	1	
葛飾区	2			3	1	
江戸川	3			14		
八王子市	21	1				1
西多摩	10	1				
南多摩	6			3		
町田	28	1		4		
多摩立川				1		
多摩府中	1			3		
多摩小平	5			4		2
島しょ						

東京都合計	116	4	-	84	2	13
-------	-----	---	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと	1	
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		1
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		1
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	2
-------	---	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年22週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	0.50	0.25							0.25	
中央区	0.33		3.00	3.00	0.67	0.67	0.33			
みなと		1.83	0.50	4.00	0.50		0.50	0.83		0.17
新宿区			0.67	3.67	0.17	0.17		0.17		
文京		0.33	1.00	1.67	1.33			1.00		0.33
台東		0.67	1.00	11.00	1.00	0.33		0.67		0.67
墨田区			1.00	7.33	1.33			1.00		
江東区			4.25	9.25	1.00	0.75	0.25	1.00	0.25	
品川区		0.17	2.17	5.67	0.67		0.67	0.67		
目黒区	0.33			5.67	0.67					0.33
大田区		1.56	1.56	6.00	1.67		0.33	1.11	0.33	0.11
世田谷			0.86	3.43	1.86		1.57	1.00		
渋谷区			0.75	3.50	0.25		0.75	0.75	0.25	
中野区			1.00	6.50	0.50			0.67		0.17
杉並			1.00	9.00	0.33		0.33	0.33		
池袋				3.00	1.00	0.25				
北区		0.25	0.50	5.25	0.50		0.25			
荒川区	1.00		3.00	7.00	1.50	0.50		1.50		
板橋区			0.33	1.83	0.17			0.33		
練馬区			1.20	2.60	0.80		0.20	0.20		
足立		0.20	1.80	3.60	0.60		0.60	0.40		0.40
葛飾区			1.50	3.50	2.50			1.50		0.50
江戸川		0.60	4.40	3.80	0.20	0.20	0.40	1.20		
八王子市		1.50	6.75	14.25	4.25		1.50	2.50		
西多摩										
南多摩	0.25		3.00	5.75	1.25		0.25	0.25		0.25
町田		0.25	7.75	13.50	4.00		1.50	1.50		0.50
多摩立川			0.33	2.17	0.67					
多摩府中			0.90	3.30	0.60			0.40	0.30	0.10
多摩小平			4.00	9.33	2.00		0.17	1.33		0.17
島しょ				2.00				1.00		

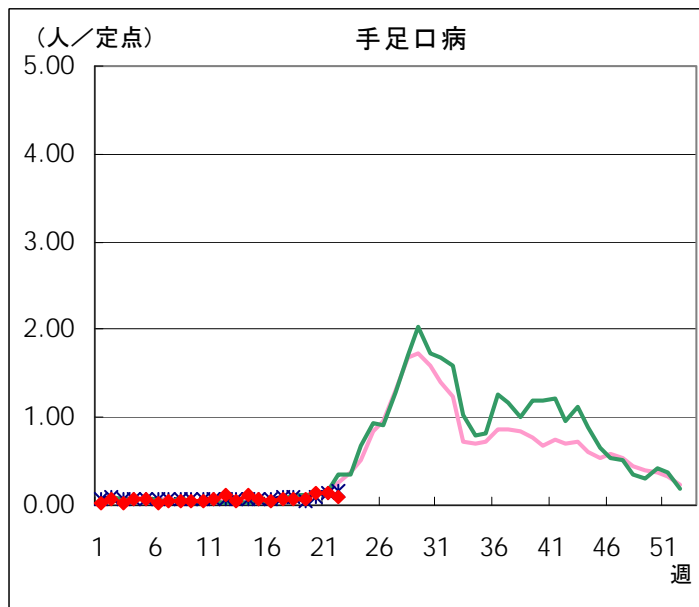
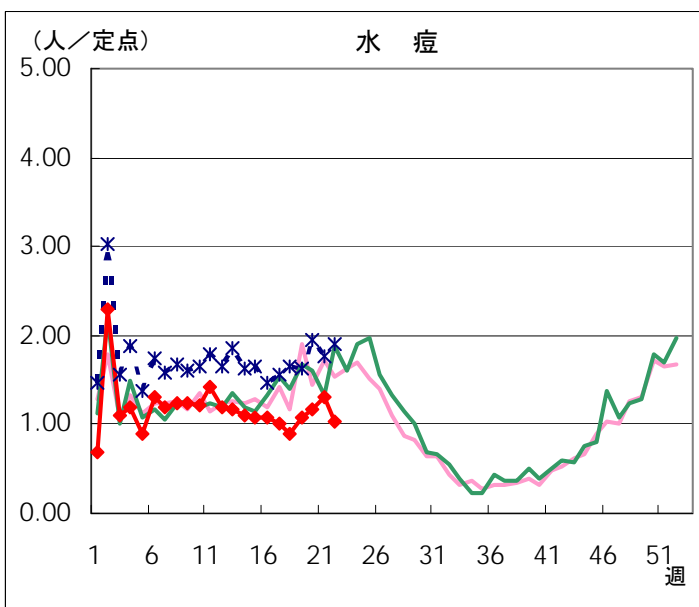
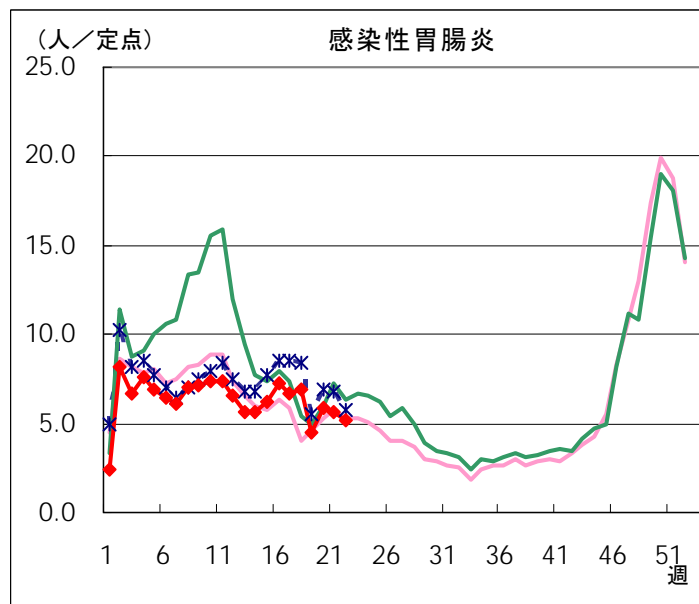
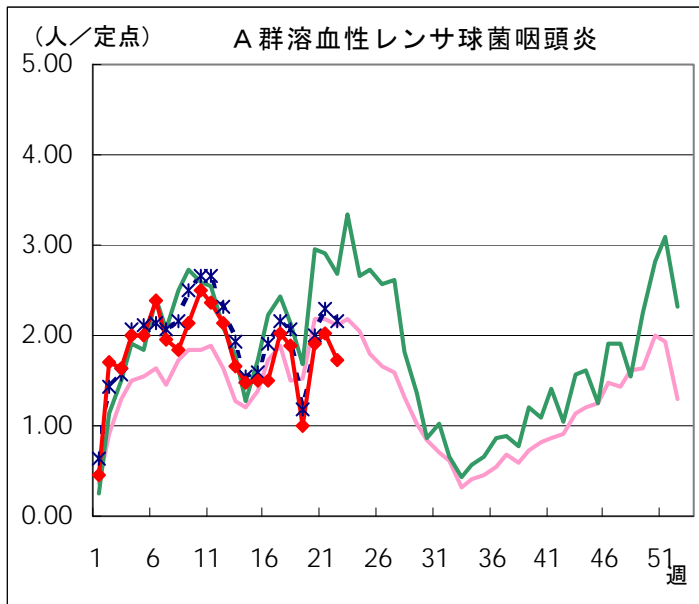
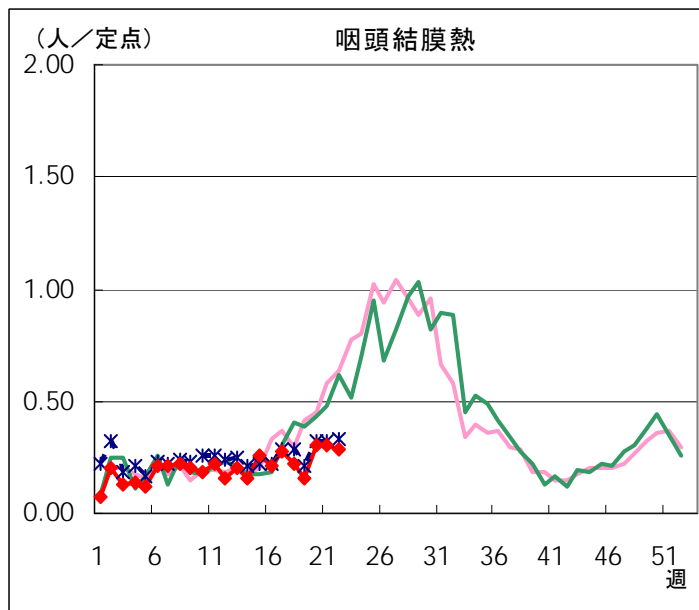
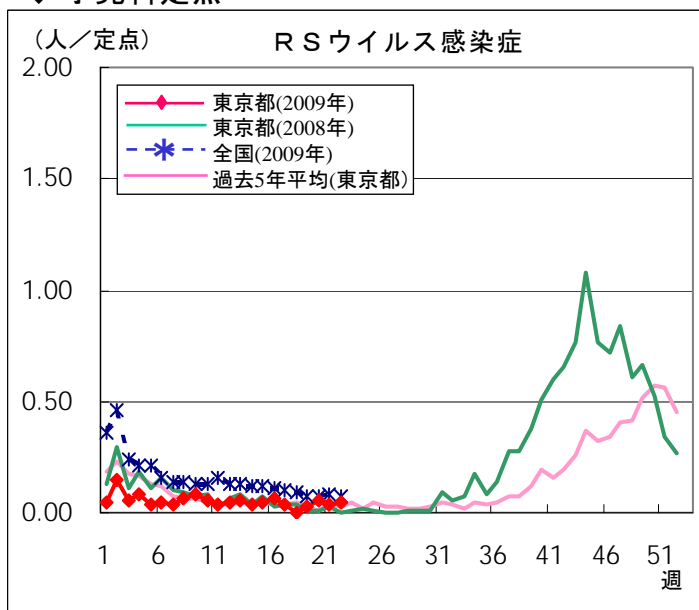
東京都	0.05	0.28	1.74	5.18	1.04	0.09	0.33	0.68	0.06	0.11
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

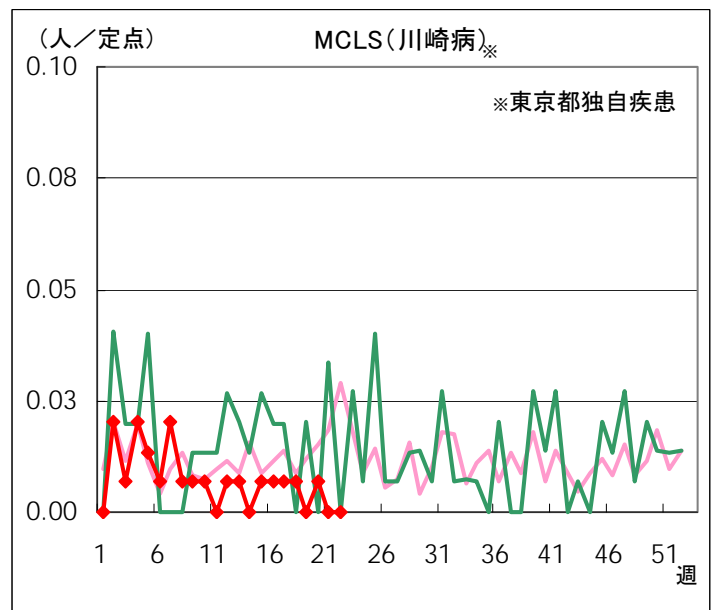
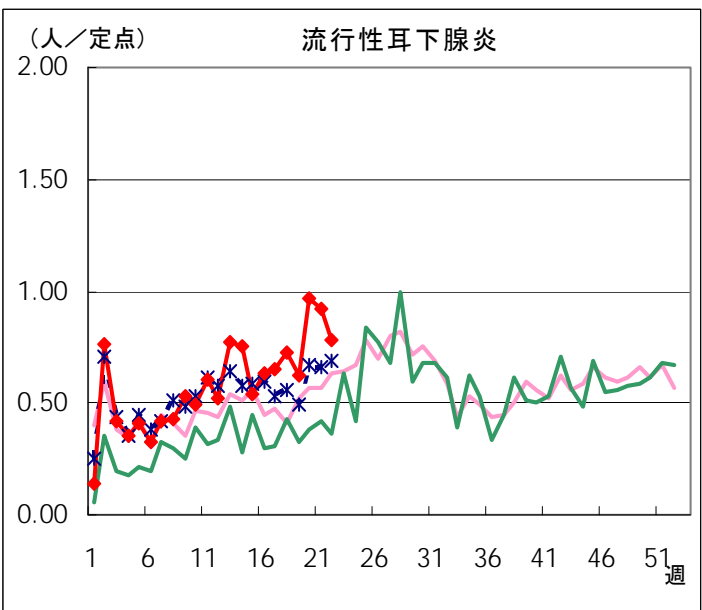
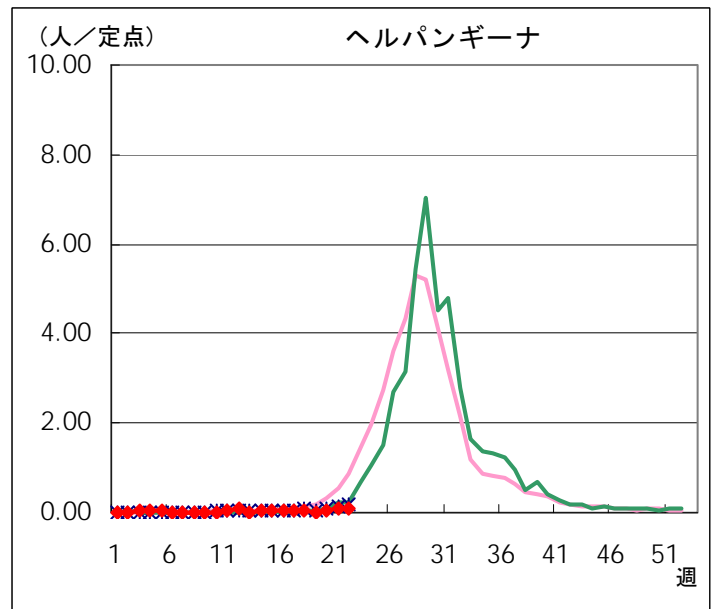
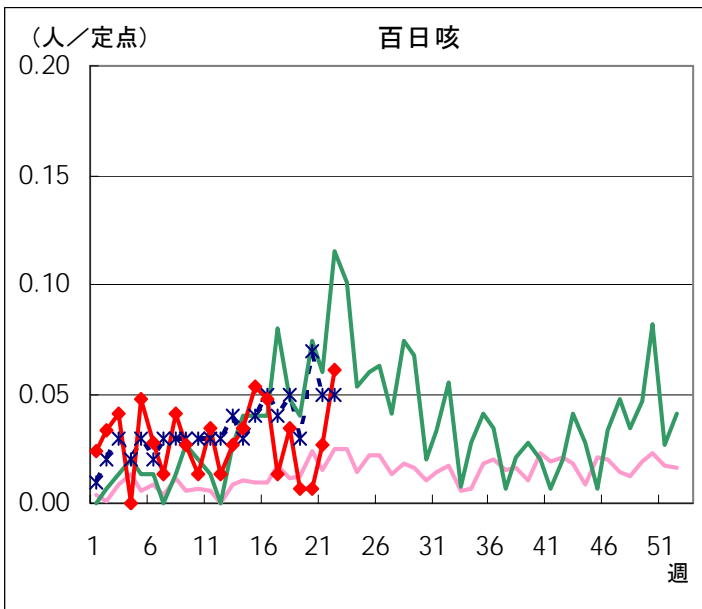
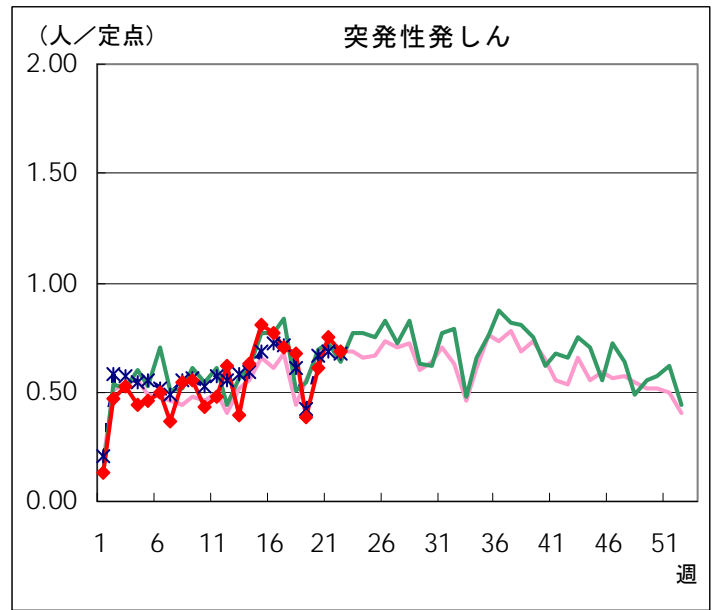
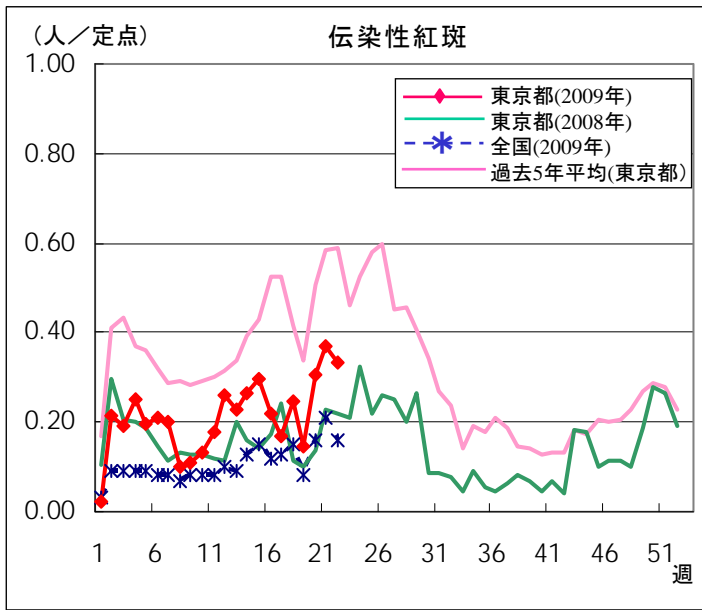
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区				1.00		
みなと	0.50			0.25		
新宿区						2.00
文京				0.40		1.00
台東	1.33			0.40		
墨田区	1.67					
江東区	0.75			0.67		
品川区	0.33					1.00
目黒区	0.33			0.17		1.00
大田区	1.00			0.25		
世田谷	0.29			0.93		0.50
渋谷区				0.17		
中野区	0.83			0.11		
杉並	0.50	0.17		0.17		
池袋				0.29		
北区	0.25					1.00
荒川区	0.50			0.50		
板橋区	0.17			0.08		
練馬区				0.25		0.50
足立				0.42	0.50	
葛飾区	0.50			0.33	1.00	
江戸川	0.60			1.17		
八王子市	5.25	0.25				0.50
西多摩						
南多摩	1.50			0.33		
町田	7.00	0.25		0.44		
多摩立川				0.08		
多摩府中	0.10			0.14		
多摩小平	0.83			0.29		1.00
島しょ						

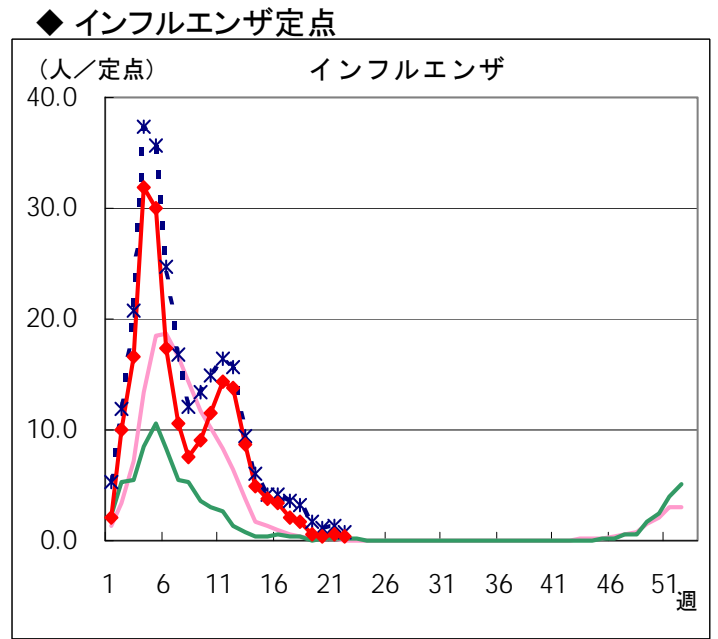
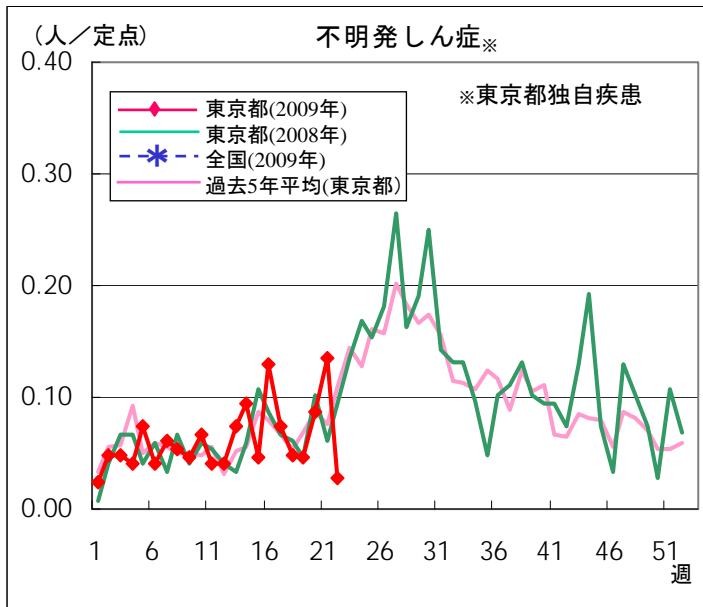
東京都	0.78	0.03	-	0.29	0.05	0.33
-----	------	------	---	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年22週現在

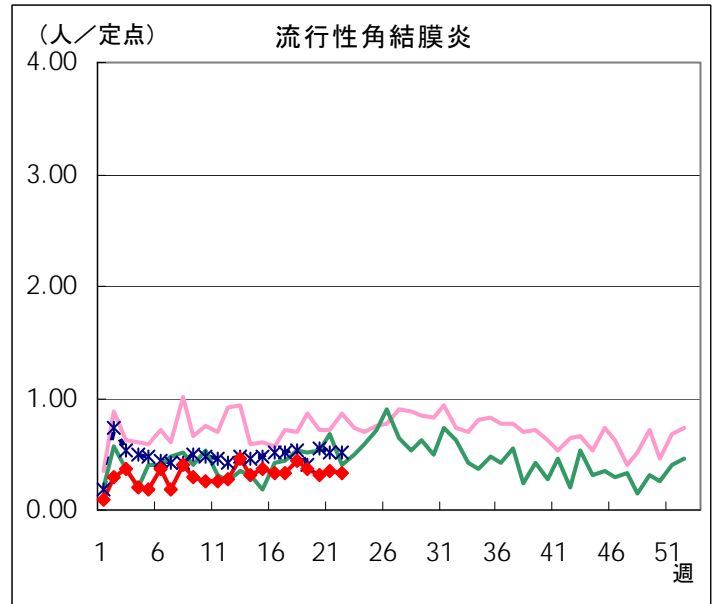
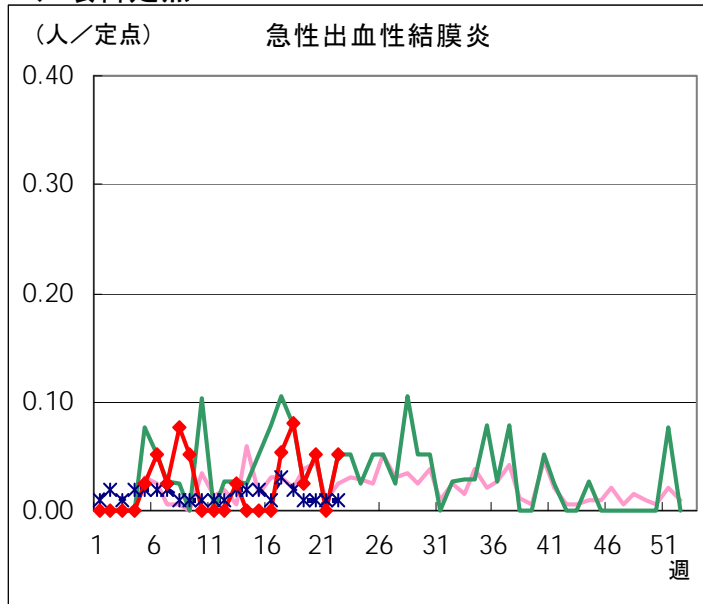
◆ 小児科定点



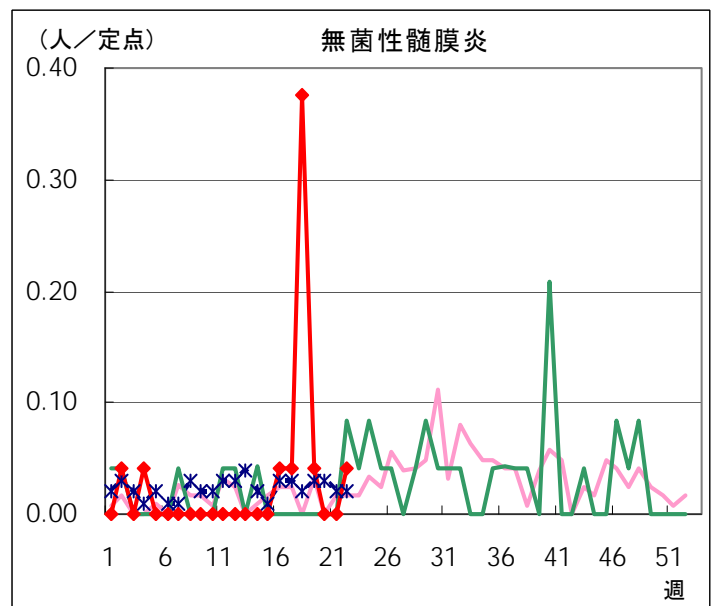
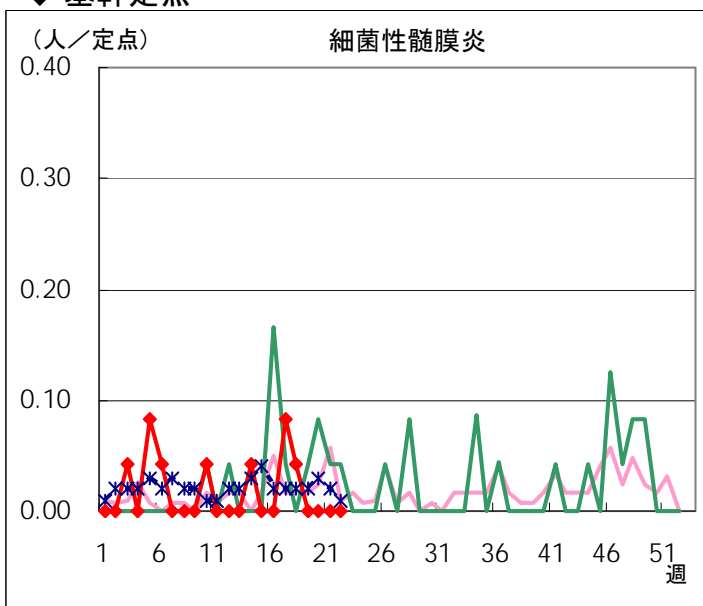


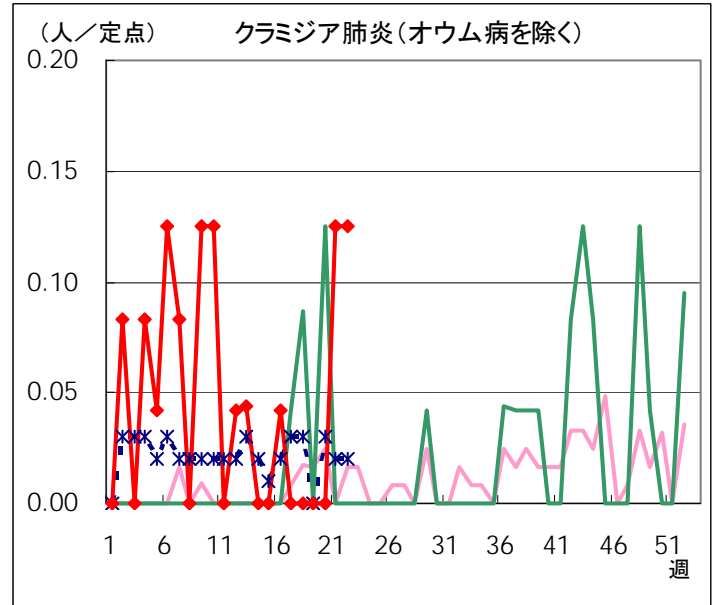
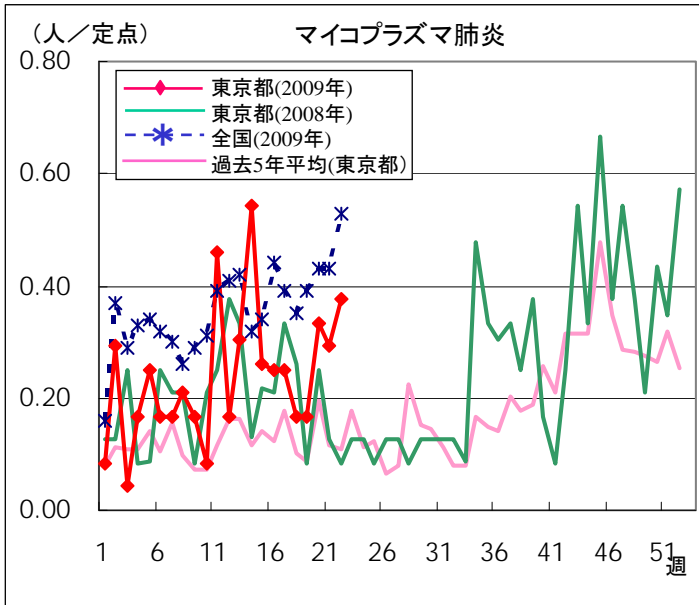


◆ 眼科定点

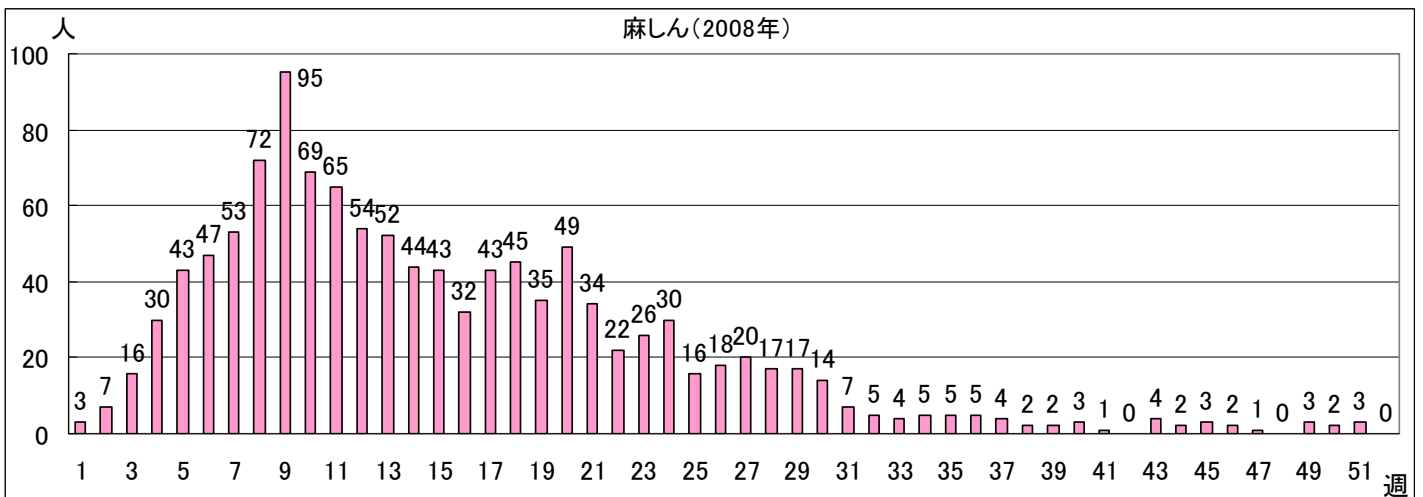
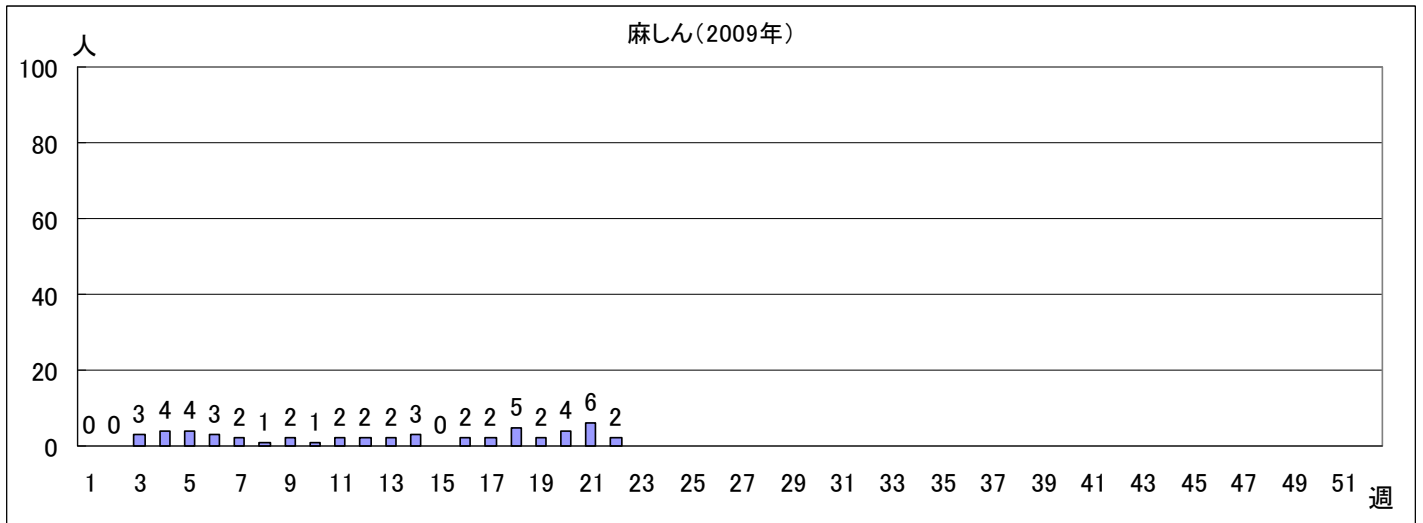


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年22週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果をいただきましたので、医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ迅速診断結果		
	A型	B型	A型およびB型
みなと	1(AH3)		
江東		2	
	2(AH3)	1	
		1	
目黒区		1	
大田区	1		
渋谷区		1	
中野区		1	
池袋		1	
		1	
多摩立川	1		
多摩小平	1		
	1		
		1	
	1		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
3/7	髄膜炎	5M	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	遺伝子
3/13	けいれん	9M	髄液	アデノウイルス	
5/13	髄膜脳炎	27	糞便	エンテロウイルス	
5/14	急性上気道炎	6	咽頭拭い液	EBウイルス	
5/15	髄膜炎	7	髄液	アデノウイルス、ムンプスウイルス	
5/15	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	EBウイルス	
5/16	突発性発しん けいれん重積	1	髄液	ヒトヘルペスウイルス6型	
5/18	クループ性気管支炎	2	気管吸引液	パラインフルエンザウイルス3型	
5/18	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
5/18	急性上気道炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/18	咽頭炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/18	顎下腺腫大	6	咽頭拭い液	EBウイルス	
5/19	ウイルス感染	9	咽頭拭い液	アデノウイルス サイトメガロウイルス	
5/19	感染性胃腸炎	6	糞便	A群ロタウイルス	
5/19	咽頭結膜熱	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
5/19	急性胃腸炎	7M	糞便	A群ロタウイルス	抗原
5/20	気管支肺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
5/20	肺炎	1	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス1型	
5/20	ヘルパンギーナ	9M	咽頭拭い液	アデノウイルス	

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	swH1
21週	0	1	0	0
今シーズン累計	223	110	102	0

* swH1: 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/HINI)

オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

6/3現在

調査方法	A/H1N1分離株	耐性株
感染症発生動向調査	33	33
学級閉鎖等	20	20

詳しくは<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/>を参照下さい。

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週
ウイルス	アデノウイルス	3	9	4		3	3	5	6
	ライノウイルス	1	6	2		3	1	3	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	2	3	1		6	2	4	1
	単純ヘルペスウイルス			1		2	1		1
	水痘・帯状疱疹ウイルス		1						
	ヘルペスウイルス6/7	3	5	6		1	2	1	1
	EBウイルス	4	5	3		2	1	2	3
	サイトメガロウイルス		2	1				2	2
	ムンプスウイルス	3	8			4	1		2
	麻疹ウイルス			1					
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス								
	ノロウイルス		2	1				7	
	ロタウイルス	1	2	4		2	3		2
	インフルエンザウイルスAH1	1	3	2			1		
インフルエンザウイルスAH3	2	2	1			2	3	1	
インフルエンザウイルスB	6	7	8	1	1	3	5		
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス		3	2		1		1	1	
細菌	カンピロバクター		1	1			1		
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌		1			4			
	その他の細菌	1	1						
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年14週～2009年21週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パン ギー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	57	34	39	50	49	3	7	5	1		2	25	21				98	
ウイルス	アデノウイルス	1	4	5	7	1	1		1		1	3	2				7	
	ライノウイルス		3	5									6				4	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	1	1	3	1	7						1					5	
	単純ヘルペスウイルス		1	1		2												1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス											1						
	ヘルペスウイルス6/7		1			1						5	4					8
	EBウイルス		2			2						1	4	1				10
	サイトメガロウイルス			1		1						3						2
	ムンプスウイルス					3								12	2			1
	麻しんウイルス												1					
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス																	
	ノロウイルス				7								1					2
	ロタウイルス			3	11													
インフルエンザウイルスAH1	7																	
インフルエンザウイルスAH3	11																	
インフルエンザウイルスB	27	2															2	
デングウイルス (抗体を含む)																		
その他のウイルス		2	5	1														
細菌	カンピロバクター				3													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌							5										
その他の細菌							1										1	
その他の病原体																		